

今月号のトピック

- 2005 年後半のコース日程
- CMM[®] が使われなくなるというのは本当でしょうか？

CMM[®] が使われなくなるというのは本当でしょうか？

以下に挙げるご質問は、日本のお客様から寄せられました。読者の方々が興味を持ちそうだと思う疑問がございましたら、弊社までメールにてお知らせ下さい。

Q. 貴社から頂いた「Compita Japan ニュースレター最新号 2004.10」の中に以下の記述がありました。「私は現在 CBA-IPI リードアセッサで、2005 年 12 月以降 CBA-IPI アセスメントを実施できなくなります。」

この内容は事実でしょうか。

ある組織で 2006 年 2 月に、SEI 公認のリードアセッサより SW-CMM レベル 3 の公式アセスメントを受診しようとの計画があるのですが、受診できないこととなりますか。2005 年 12 月までに受診すべきでしょうか。

A. 疑問を抱かれるのももっともです。お客様や読者の方々からも同様の質問をされることがよくあります。

コンピュータ社には CBA-IPI 有資格リードアプレイザがおりますので、ご質問の件については以前 SEI に問い合わせいたしました。2003 年 9 月に SEI から受け取った回答は、以下の通りです。

「2005 年 12 月以降、SEI は CBA IPI アセスメントの報告を停止し、CBA IPI リードアプレイザの資格更新も行いません。ご存知のとおり、SW-CMM は 2003 年 12 月に終了いたします。その時点で、SEI は CMM 入門コースの実施を中止し、以降 CBA IPI リードアプレイザの認定はいたしません。」

しかしながら、SEI トランジションパートナーは、2 年契約に基づいて 2005 年 12 月まで引き続き CMM コースを提供し、CMM 評価を実施することが可能です。SEI は、これまでと同様に、その実施されたアセスメント結果を受領し、集約した情報を掲載いたします（2005 年 12 月まで）。データは約 5 年間データベースに保管されることとなります。」

上記の回答によれば、CBA IPI の公式アセスメントを 2006 年 2 月に実施することは不可能です。しかしコンピュータ社では独自の PPA 手法を用いておりますので、引き続き CMM を利用したいとお考えの組織に対しましては、これまで同様のサポートやトレーニングをご提供していきます。それぞれに異なる組織がすべて、規模の大きな CMMI モデルに移行し、それを実施する必要があるわけではないと弊社は考えます。

2005 年後半のコース日程

CMM コース

入門コース(全 3 日間)

7 月 26 日(火)~7 月 28 日(木)

アセッサコース(全 4 日間)

8 月 30 日(火)~9 月 2 日(金)

CMMI コース

入門コース(全 4 日間)

9 月 12 日(月)~9 月 15 日(木)

10 月 17 日(月)~10 月 20 日(木)

アセッサコース(全 4 日間)

10 月 11 日(火)~10 月 14 日(金)

11 月 14 日(月)~11 月 17 日(木)

ISO15504 コース

入門コース(1 日)

10 月 6 日(木)

アセッサコース(全 4 日間)

11 月 7 日(月)~11 月 10 日(木)

リードアセッサコース(全コース共通)

12 月 12 日(月)~12 月 14 日(水)

ですから、PPA による CMM 公式アセスメントは 2005 年 12 月以降も実施いたします。PPA-CMM 手法を終了する予定はありませんし、CAF 準拠の手法であることも変わりません。

PPA-CMM 手法ではなく CBA-IPI を用いることにこだわるのであれば、2005 年 12 月 31 日までに弊社から CBA-IPI リードアセッサを派遣させていただくことももちろん可能です。

お問い合わせ

株式会社 コンピータジャパン

〒103-0016

東京都中央区日本橋小網町 19-7

電話 03-5649-2003

FAX 03-5649-2637

E-mail welcome@compita-japan.com

<http://www.compita-japan.com/>